

出生証明書

州： 市又は地方自治体：		民事登録一般番号： - 地方民事登録番号：	
出生地/市又は自治体：		母親の住所（所在地）：	
病院名（病院でない場合は、住所）		市～番地：	
出生地は市内か否か はい（ ） いいえ（ ）		住居は市内か否か はい（ ） いいえ（ ）	住居は農地か否か はい（ ） いいえ（ ）
子供	氏名 名 ミドルネーム 性		生年月日 年 月 日
	性別	今度の出産 一児出産（ ） 双子（ ） 三子（ ）	双子また三つ子の場合 第一児（ ） 第二児（ ） 第三児（ ）
父親	氏名 名 ミドルネーム 性		宗教 国籍 人種
	年齢（出産時） 歳	出生地：	職業： 職種
母親	氏名 名 ミドルネーム 性		宗教 国籍 人種
	年齢（出産時） 歳	出生地：	出産の回数（今回を含まない） 回
出生届出人の著名 氏名： 住所：		子の生存数 人	出生後死亡数 人
出生時死亡 人			
母の住所（連絡先）			
出生時立会人/出産時記録 午前・午後 ____時____分に私は この出生に立会った事を証明致します。 氏名： 署名：（ 済 / なし ） 住所：		出産立会人署名日/日付 年 月 日 出産時の合会人の役職名 医師（ ） 助産婦（ ） 看護婦（ ） その他（ ）	
妊娠期間 週間	出産時の体重 オンス	嫡出子か否か はい（ ） いいえ（ ）	
当出生地地方民事登録受理職員 署名： 氏名： 役職： 届出日付：		洗礼名： 洗礼名が付いた日 年 月 日	
両親の婚姻： 日付： 年 月 日 場所：			
（補足）		この証明書の作成者 署名： 氏名： 役職名： 作成日：	

本書類は出生証明書（謄本）の翻訳です。

日付： 年 月 日

翻訳者名：

印

フィリピンの出生証明書には、色々なタイプのフォーマットがあります。

内容は同じなのですが、書かれている順番が異なったりします。

その場合には上の雛形に当てはめていけば大丈夫だと思います。

また、父親の名が書かれていなかったり、何も書かれていない欄があるなんてこともよくありますし、余りにも読めないような字で書かれている場合には解読不可と記入をしても通ります。(子、父、母の名、生年月日を除く)

レイトレジストレーション(出生の届出が直ぐに出されなかった出生証明書)の場合も基本的に内容は同じで、2枚目に宣誓書が付いているだけですので、1枚目の翻訳には使えるかと思えます。

他の方に翻訳をお願いすると1枚数千円かかることもあります・・・。(何もしなくて良いので楽ですが・・・)

雛形があれば、案外簡単に翻訳出来ますので、ご自分で翻訳をしてみたいかがでしょうか？

注意：上記雛形を使うのは自由ですが、当サイトは一切の責任を負いませんので

ご了承のうえにご利用ください。